

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第38週（2026年9月14日～2026年9月20日）

令和8年9月28日

★9月24日～9月30日は結核・呼吸器感染症予防週間です！

日本では毎年10,000人以上が新たに結核を発症し、毎年1,400人以上が結核で亡くなっています。咳や痰、微熱、体のだるさなどが2週間以上続く場合には、早めに医療機関を受診しましょう。結核を早く発見することで、重症化を防ぐだけでなく、家族や職場など周囲の人たちへの感染を防ぐことができます。

また、発熱や咳等の症状は、季節性インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の呼吸器感染症でもみられます。呼吸器感染症の多くは飛沫感染や接触感染で広がるため、手洗いや咳エチケット等の感染対策をしましょう。

★ヘルパンギーナの警報が発令されました！

ヘルパンギーナは、ウイルスが原因の夏風邪の代表疾患です。高熱、咽頭痛、口の中に水疱ができて食欲不振になることもあります。

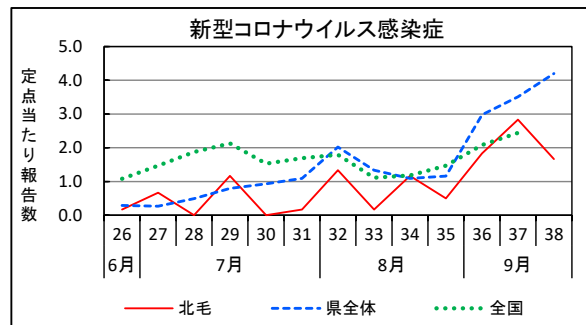
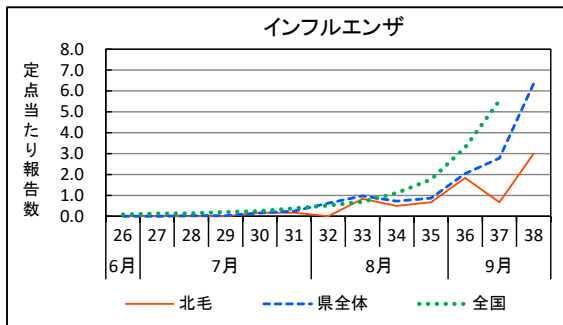
- 原因となるウイルスの中にはアルコール消毒が効きにくいものがあるため、特にトイレ後やおむつ交換をした後には、手を石けんと流水でよく洗いましょう
- タオルの共用は避けましょう

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

【四類感染症】レジオネラ症…1件

※診断日を基準に集計しています。

9/28
世界狂犬病デー



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	37.00	104.36	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	3.00	6.36	流行性角結膜炎	-	0.20
新型コロナウイルス感染症	1.67	4.20	基幹定点把握疾患		
R Sウイルス感染症	0.67	2.48	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	-	0.24		北毛	県全体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	1.92	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	1.33	5.76	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	-	0.16	マイコプラズマ肺炎	-	2.22
手足口病	-	1.52	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	1.00	0.16	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
突発性発しん	0.33	0.28	インフルエンザ（入院患者）	1.00	1.78
ヘルパンギーナ	0.67	6.24	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	1.22
流行性耳下腺炎	-	0.04			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166